



JPOPM20まとめ

藤崎 智宏
ポリシーWG
fujisaki@jpopf.net

本日のプログラム

Informational: 情報提供を目的としたプレゼンテーション
Proposal: ポリシー提案

1. JPOPM20 開会挨拶/ポリシープロセス紹介
2. JPOPMフォローアップ
 - Action Item 確認
 - JPNICにおけるポリシー施行ステータスのご報告
3. APNIC31レポート
4. Inter RIR 移転ポリシーについて
5. 「gTLD自由化決定? ~IPアドレスコミュニティも知っておきたいICANN事情」
6. [提案] PIアドレスを非広告アドレスとしてJP共有アドレスに移転できるルールの策定
7. [提案] JP共有アドレスの一部をIPv6移行用アドレスとして利用する提案
8. アドレスレジストリとインターネット経路制御 ~ レジストリとルーティング屋の深い関係をつくるためには? ~ システム、国際動向、移転、IRR、RPKI
9. ISOC活動紹介
10. Closing
11. 懇親会(別会場)

JPOPMフォローアップ

概要：

- Action Item **確認**
- JPNICでのポリシー対応状況

質疑：

- 「移転」に関する詳細について，質問.

APNIC31レポート

概要：

- 香港で開催されたAPNIC31にて，議論されたポリシーの紹介

質疑：

- 特になし

Inter RIR 移転ポリシーについて

概要：

- APNIC31で議論した移転ポリシーと、関連する割り当て規約変更について、意見照会

質疑：

- 割り当て規約を厳しくすることに対して反対意見多し。

Inter RIR 移転ポリシーについて

概要：

- APNIC31で議論した移転ポリシーと、関連する割り当て規約変更について、意見照会

質疑：

- 割り当て規約を厳しくすることに対して反対意見多し。

[提案]

PIアドレスを非広告アドレスとしてJP共有アドレスに移転できるルールの策定

- 概要

- PIアドレス， PAアドレスをJP共有アドレスとして， JPNICに移管できるようにする提案（JPNICは， それを受け付ける）

- 採決

- 賛成 1名
- 反対 21名 （総数 39名）

- コンセンサスは得られず

[提案]

JP共有アドレスの一部をIPv6移行用アドレスとして利用する提案

- **概要**

- **前提案が前提のため，採決せず**

アドレスレジストリとインターネット経路制御

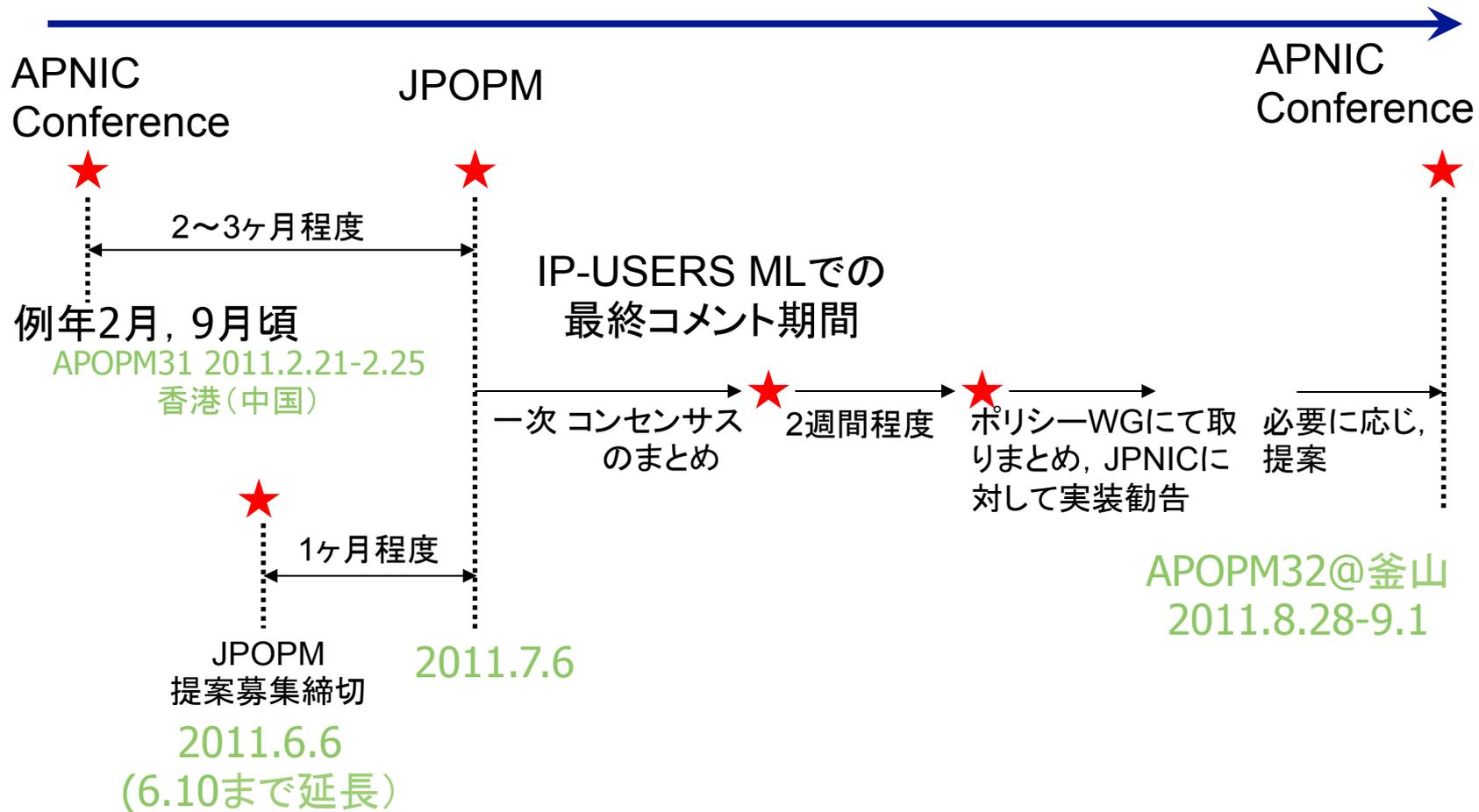
- 概要

- アドレスレジストリと経路制御の関係について，紹介，議論

ISOC活動紹介

- ISOCの活動について紹介

JPOPMを基準にしたポリシー決定プロセス



まとめ

- 本日は長い時間，最後までおつきあい頂きましてありがとうございました。
- ポリシーに関する議論は，
ip-users@nic.ad.jp
にお願いします。
- ポリシーWGに関連しますご質問，ご要望は，
ipopf@venus.gr.jp
まで，お願いいたします。

ポリシーWGメンバ

- チェア：
藤崎 智宏
- コ・チェア：
中川 あきら
- メンバ：
赤井 卓
橘 俊男
谷崎 文義

Next APNIC Meeting



APNIC 32 Conference

28 August – 1 September 2011

釜山 韩国

<http://meetings.apnic.net/32>

Featured Speaker:

Dr Shin Miyakawa



NTT Communications

Dr Miyakawa has had direct involvement in the technical implementation and standardization of IPv6 since 1996.

Dr Shin Miyakawa is a featured speaker at the full-day [IPv6 Transition Conference](#).